



遠大勵志

入学おめでとうございます

本日は新入生217名の本校への入学を心よりお祝い申し上げます。おめでとうございます。

昨年度より本校でお世話になっている校長の泉悟と申します。今年度も生徒達が本校で、生き生きと生活できる環境を作っていくことに、昨年度以上に尽力したいと考えております。今後とも本校への様々なご支援とご協力を、どうぞよろしくお願いいたします。

本校は、大正13年に盛岡中学、一関中学、福岡中学、遠野中学に次ぐ、県内5番目の県立黒沢尻中学校として開学しました。「体を練り気を養い以て遠大の志を励ますべし」に始まる5つの校訓を今日まで受け継ぎ、本年、創立95周年を迎える伝統校です。

本校のスクールアイデンティティー(目指す学校像)は、「すべての生徒一人ひとりが文武両道を実践する進学校」です。

教育方針として掲げている「文武両道」(学習と部活動に決して手を抜かずにつらくても頑張り抜く)、「遠大勵志」(将来を見通して夢を志に作り替え、その志の実現のために最大限の努力をし続ける)、「凡事徹底」(当たり前のことを当たり前の人にはマネのできないほど一生懸命に取り組む)の3つを、生徒達には折に触れ伝え、この1年間充実した二度とない時間を、精一杯たくさんのごことに取り組んで欲しいと願っています。

すでにご承知のとおり、本校は文武両道を実践する進学校をめざしておりますが、昨年度は、部活動において、東海インターハイに、陸上男女、ソフトテニス男女が出場。長野で行われた全国高校総合文化祭には放送部が出場しました。今年度佐賀県で行われる全国総合文化祭には、県の代表として吹奏楽部、短歌部門が参加することが決定するなど、運動部、そして文化部も目覚ましい活躍をみせてくれました。

一方、先月末で集計いたしましたこの3月に卒業した生徒達の進路概況においては、本校において志願者の多い国公立大学には現役96名の合格者を出しました。岩手県内の多くの高校生がセンター試験で点数を伸ばすことができない中

で、国公立大学の合格者総数は県内で昨年度よりも200人ほど減らす中で、本校も例外ではなかったのですが、生徒達は大変頑張ってくれ、大健闘してくれました。

難関と言われる一橋大学法学部に1人、東北大学に5人(理学3、工学1、医看1)、北海道大に1人の合格者をだし、県内の中でも素晴らしい成果をあげていると考えております。地元岩手大学には18名(人社3、教育4、理工10、農1)、岩手県立大学には12名(看護4、社福2、ソフト1、総政5)の合格者を出しましたが、今後地元の国公立大学にはそれぞれ30名程度の合格を出すことにもしっかり対応していきたいと思っております。今後の生徒のみなさんの志の実現に向けた、奮闘精進に期待したいと思っております。

保護者の皆様におかれましても、今後予定されていますPTA総会、学年PTA等々、参加の機会あるたびに積極的にご参加いただき、本校の教育活動をご理解いただきますとともに、さらに改善を加え、本校が前進できますようご意見を頂戴できれば幸いに思います。

なお、この校長通信は不定期で発行いたしますが、HPにもアップしております。昨年度のものもご覧下さい。

4月の主な行事

8日(月)対面式、生徒会オリエンテーション

9日(火)2、3年春季課題テスト

10日(火)身体測定

11日(木)～17日(水)応援会練習

15日(月)1、2年基礎力確認テスト

16日(火)1年心臓検診

17日(水)1年結核検診、PTA合同専門委員会

18日(木)貧血検査

19日(金)PTA役員会①

22日(月)部集会

23日(火)尿検査、情報モラル講習会

24日(水)避難訓練①

25日(木)PTA総会、学年PTA

26日(金)3年進路ガイダンス

